

●開会挨拶 会場:A会場 白鷹館 (09:30-09:40)

■海洋研究開発機構 理事長 加藤 康宏

●口頭発表 A会場 白鷹館

セッション1:海洋資源の利用に向けた基盤ツール 開発 (09:40-10:40)

座長:後藤 忠徳(京都大学)

BE11-01 福場 辰洋(東京大学)他
現場化学センサ・分析装置を用いた北東伊是名海域における新規熱水活動の探査:NT10-16調査航海概要

BE11-02 Blair Thornton(東京大学)他
音響厚み計測・3D画像マッピングを用いた拓洋第5海山におけるマンガンクラスト調査

BE11-03 Sangekar Mehul Naresh(東京大学)他
水中ロボットの自動着底アルゴリズムの開発:手石海丘における実海域実験

BE11-04 後藤 忠徳(京都大学)他
ROVを用いた海底電気探査技術の開発

セッション2:水中音響技術 (10:45-11:30)

座長:越智 寛(海洋研究開発機構)

BE11-05 澤 隆雄(海洋研究開発機構)他
中性浮力曳航体を用いた合成開口ソナーシステム

BE11-06 志村 拓也(海洋研究開発機構)他
位相共役波による長距離音響通信の実海域試験結果

BE11-07 越智 寛(海洋研究開発機構)他
駿河湾における水中高速音響通信実験

昼休み 11:30-12:30

ポスターセッション 会場:中部講堂 12:30-14:00

セッション3:AUVの活用とその成果 (14:05-15:20)

座長:藤井 輝夫(東京大学)

BE11-08 中村 謙太郎(海洋研究開発機構)他
「うらしま」は見た! :南部マリアナにおける新規熱水噴出孔の発見

BE11-09 藤井 輝夫(東京大学)他
AUVによるマッピングに基づく適応的現場計測の試み
-NT10-05 Leg2航海報告その1-

BE11-10 石橋 純一郎(九州大学)他
鹿児島湾若尊火口底熱水域における熱水化学反応の解明
-NT10-05 Leg2航海報告その2-

BE11-11 巻 俊宏(東京大学)他
自律型海中ロボットによる鹿児島湾サツマハオリムシ群集の広域3次元画像マッピング

BE11-12 馬場 俊孝(海洋研究開発機構)他
2009年8月11日駿河湾の地震で誘発した海底地すべり

セッション4:メタンハイドレート (15:30-16:15)

座長:竹内 章(富山大学)

BE11-13 竹内 章(富山大学)他
富山トラフの地殻変動場とメタンハイドレートの起源(序)

BE11-14 松本 良(東京大学)他
AUV「うらしま」によるガスハイドレート・マウンドの高精度イメージングからガスハイドレートの集積とマウンドの発達に関する考察

BE11-15 松本 良(東京大学)他
ガスハイドレート地帯におけるホバリング型AUVの展開
-ベニズワイガニの棲息分布からガス噴出の頻度を探る-

●総合討論会 会場:A会場 白鷹館 (16:25-17:25)

- ・大規模航海の実現に向けて
- ・海洋調査プラットフォームの今後の展開 他

●挨拶 会場:A会場 白鷹館 (17:25-17:30)

■海洋研究推進委員会委員長 小池 勲夫(琉球大学 監事)

●口頭発表 B会場 楽水会館

セッション5:北極研究 I (09:45-10:45)

座長:菊地 隆(海洋研究開発機構)

BE11-16 堀 正岳(海洋研究開発機構)他
Iridium Openportを用いた北極海への観測支援資料の準リアルタイム配信

BE11-17 猪上 淳(海洋研究開発機構)他
北極海で発生・発達する「温帯」低気圧のライフサイクル

BE11-18 佐藤 和敏(海洋研究開発機構/弘前大学)他
北極海で発生する雲の鉛直構造の変化について

BE11-19 伊東 素代(海洋研究開発機構)他
太平洋側北極海の海洋構造の経年変動

セッション6:北極研究 II (10:50-11:35)

座長:伊東 素代(海洋研究開発機構)

BE11-20 川口 悠介(海洋研究開発機構)他
みらい北極航海MR10-05で観測された時計回りの温暖な傾圧渦に関して

BE11-21 西野 茂人(海洋研究開発機構)他
北極海の水氷融解に伴う陸棚輸送過程の変化と生態系への影響

BE11-22 松野 孝平(北海道大学)他
夏季の西部北極海における主要カイアシ類の化学組成と消化色素量

昼休み 11:35-12:30

ポスターセッション 会場:中部講堂 12:30-14:00

セッション7:物質循環 (14:00-15:15)

座長:青山 道夫(気象研究所)

BE11-23 青山 道夫(気象研究所)他
海水中栄養塩の長期変動の研究:比較可能性が確保された全球栄養塩データセットの作成とその解析

BE11-24 青山 道夫(気象研究所)他
海洋環境における人工放射性核種の長期挙動の研究:
太平洋における¹³⁷Csの3次元分布とモデル計算結果

BE11-25 内田 裕(海洋研究開発機構)他
海水の絶対塩分の評価

BE11-26 小野寺 文尚太郎(海洋研究開発機構)他
2008年11月-2010年1月の北太平洋西部亜寒帯Station K2における珪藻沈降フラックス

BE11-27 木元 克典(海洋研究開発機構)他
北西部北太平洋K2ステーションにおけるセジメントトラップ中の浮遊性有孔虫群集と安定同位体比変化

セッション8:大気・海洋 (15:20-16:20)

座長:城岡 竜一(海洋研究開発機構)

BE11-28 城岡 竜一(海洋研究開発機構)他
PALAU-2010集中観測期間における大気と海洋表層の変動

BE11-29 吉田 龍二(京都大学)他
PALAU2010で観測された渦状擾乱の発生過程に関する数値実験

BE11-30 西澤 智明(国立環境研究所)他
みらい搭載2波長偏光ライダーによる熱帯域洋上でのエアロゾル・雲観測と全球エアロゾル輸送モデルとの比較

BE11-31 鷹野 敏明(千葉大学)他
千葉大ミドリ波雲レーダ FALCON-Iによる雲の高分解能ドップラー観測

●ポスターセッション 会場:中部講堂 (12:30-14:00)

BE11-P01 佐藤和敏(海洋研究開発機構/弘前大学)他
北極海で発生する雲の鉛直構造の変化について

BE11-P02 新明 克仁(北海道大学)他
光吸収係数を用いた基礎生産量推定アルゴリズムの極域への適用

BE11-P03 福田 秀樹(東京大学)他
西部北極海水柱における従属栄養性微細毛虫類の鉛直分布

BE11-P04 佐藤 千恵(筑波大学)他
北極海海洋炭素循環に關与する海洋古細菌群集の評価

BE11-P05 内宮 万里央(東京大学)他
西部北極海における原核微生物生産速度の全深度分布
-中深層への有機炭素供給機構とその強度の評価-

BE11-P06 児玉 武稔(東京大学)他
西部太平洋亜熱帯表層における栄養塩ダイナミクス

BE11-P07 眞雅 朝子(東京大学)他
海底熱水鉱床の年代測定:
硫化鉱物におけるウラン・トリウム放射非平衡年代測定の開発

BE11-P08 佐藤 文寛(岡山理科大学)他
海底熱水性重晶石を用いたESR年代測定と信号の熱安定性

BE11-P09 平田 賢治(気象庁/海洋研究開発機構)他
KH-10-5 Leg.1スマトラ北西沖高解像度反射法地震・音響探査速報

BE11-P10 池原 研(産業技術総合研究所)他
日本海新濁り能登半島沖の堆積物の火山灰層序と堆積作用

BE11-P11 柏野 祐二(海洋研究開発機構)他
西部熱帯太平洋において観測された海洋の微細構造

BE11-P12 宮本 佳明(京都大学)他
3次元変分法を用いたボーガス・外洋上レーダーデータ同化の熱帯低気圧予報への影響

BE11-P13 長谷川 拓也(海洋研究開発機構)他
西部熱帯太平洋における海洋表層塩分の準10年スケール変動特性

BE11-P14 安藤 健太郎(海洋研究開発機構)他
東経156度赤道地衡流計算に対する水温塩分時系列データのインパクト

BE11-P15 木戸 元之(東北大学)他
YK10-09 熊野沖南海トラフ航海報告

BE11-P16 小松 千余(高知大学)他
熊野沖南海トラフ堆積物の粒径分布および組織

BE11-P17 三宅 裕志(北里大学/海洋研究開発機構)他
深海観察ツールを用いた深海ゴミアの研究の可能性

BE11-P18 佐々木 建一(海洋研究開発機構)他
南太平洋での下部同種深層水のCFCs年齢について

BE11-P19 植木 巖(海洋研究開発機構)他
インド洋RAMAアレイの状況とインド洋TRITONデータの公開

BE11-P20 纈纈 慎也(海洋研究開発機構)他
垂下式ADCP観測とCTDの挙動

BE11-P21 吉田 龍二(京都大学)他
PALAU2010で観測された渦状擾乱の発生過程に関する数値実験

BE11-P22 布川 章子(海洋研究開発機構)他
マリアナ弧火山East DiamanteとZealandia Bankの岩石学的検討

BE11-P23 山下 幹也(海洋研究開発機構)他
伊豆小笠原海域におけるIODP掘削サイト評価に向けた地殻構造イメージング

BE11-P24 谷 健一郎(海洋研究開発機構)他
初期フィリピン海プレート地殻構造の全容解明に向けた大東海嶺群における潜航調査:YK10-04航海速報

BE11-P25 石井 輝秋(深田地質研究所)他
南鳥島周辺の小型海底火山の地質・岩石・鉄マンガン酸化物の研究

BE11-P26 町山 栄章(海洋研究開発機構)他
NT10-10 Leg.2航海(上越海盆西部)の調査概要と熱流量稠密観測
-上越沖ガスハイドレートマウンドの流体挙動解明に向けて-

BE11-P27 落合 博之(明治大学)他
TDR法を用いた水深1000mにおけるガスハイドレート含有堆積物中のガス量の見積もり

BE11-P28 沼波 秀樹(東京家政学院大学)他
上越沖ガスハイドレート域でのマクロベントスの分布(予報)

BE11-P29 千葉 元(富山高専専門学校)他
CTD・音響測深機・深海画像による富山トラフの海洋構造調査

BE11-P30 宿野 浩司(海洋研究開発機構)他
ハイパードルフィンによるマリアナ弧南部の海底火山の調査

BE11-P31 尾鼻 浩一郎(海洋研究開発機構)他
南部伊豆小笠原弧における地殻構造解析を目的とした海底地震観測

BE11-P32 尾鼻 浩一郎(海洋研究開発機構)他
カナダ・カスカディア地震発生帯における海底地震観測

BE11-P33 植田 勇人(弘前大学)他
小笠原弧大町海山における蛇紋岩の分布(YK10-13 Leg2速報)

BE11-P34 山本 揚二郎(海洋研究開発機構)他
自然地震観測による日向灘の地震学的構造

BE11-P35 松本 剛(琉球大学)他
拡大海嶺軸の沈み込みのメカニズム:チリ海嶺による検証

BE11-P36 高橋 努(海洋研究開発機構)他
日向灘における速度ゆらぎの空間分布

BE11-P37 上杉 麻純(金沢大学)他
マリアナトラフ背弧拡大軸17°Nの溶岩流形態について
-しんかい6500による潜航調査-

BE11-P38 山口 正規(千葉大学)他
深海微生物の微細形態と進化

BE11-P39 太田 裕也(日本大学)他
大腸菌を異なる塩濃度で培養したときの静水圧の影響

BE11-P40 座間 千夏(東京海洋大学)他
深海微生物が産する好圧性エステラーゼに関する研究

BE11-P41 緒方 亜実(東京海洋大学)他
深海微生物由来の細胞外高分子の解析

BE11-P42 坂本 詩織(東京海洋大学)他
深海微生物由来の細胞外高分子物質の単離とその性状

BE11-P43 瀧島 裕輝(立教大学)他
深海由来の好冷好圧細菌のイソプロピルリンゴ酸脱水素酵素の加圧下における活性について

BE11-P44 宮崎 淳一(海洋研究開発機構)他
カンダタプロジェクト
-ROVによる掘削孔内設置型サンプリングシステムの開発-

BE11-P45 川端 建徳(東京海洋大学)他
深海クラゲの有するポリペプチド毒素の精製

BE11-P46 井上 広滋(東京大学)他
NT10-08初島沖・明神海丘航海概要:化学合成生態系構成生物の環境適応機構・共生機構・微細構造の解明をめざして

BE11-P47 鹿野 寛哉(山形大学)他
MR08-06 Leg2チリ沖およびフィヨルド中におけるマイクロプランクトン群集の分類

BE11-P48 今野 進(山形大学)他
インド洋~南大洋(KH07-4 Leg.3)におけるマイクロプランクトン群集の分布

BE11-P49 植松 勝之(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)他
シマシロウリガイ共生細菌の超微形態解析

BE11-P50 根本 卓(新江ノ島水族館)他
シロウリガイ類を常圧下で飼育するためには

BE11-P51 北嶋 円(新江ノ島水族館)他
水槽内で観察されたシロウリガイ類の移動

BE11-P52 池田 周平(北里大学)他
ユノハナガニ Gandalfus yunohana はなぜ熱に集まるのか?

BE11-P53 西川 淳(東京大学)他
動物プランクトンとマリンズノー:画像解析と計測の最先端

BE11-P54 上嶋 正人(産業技術総合研究所)他
市販ビデオカメラによる深海底の映像について
-NT09-16航海ハイパードルフィン#1043潜航時の海底映像-

BE11-P55 Christophe Provin(東京大学)他
Detection of new hydrothermal sources thanks to in situ manganese analysis

BE11-P56 溝田 あゆみ(日本海洋事業株式会社)他
「かいらい」MCS振源波形の改善

BE11-P57 福田 達也(海洋研究開発機構)他
南大洋表面ブイの開発に向けて

BE11-P58 Blair Thornton(東京大学)他
音響厚み計測・3D画像マッピングを用いた拓洋第5海山におけるマンガンクラスト調査

BE11-P59 Sangekar Mehul Naresh(東京大学)他
水中ロボットの自動着底アルゴリズムの開発:手石海丘における実海域実験

●懇談会(若手奨励賞表彰を含む) 会場:東京海洋大学 食堂 (17:45~)

●口頭発表 A会場 白鷹館

セッション9:生きてる鯨と死んだ鯨 (09:30-10:30)

- 座長:藤倉 克則(海洋研究開発機構)
- BE11-32 大越 健嗣(東邦大学)他
相模湾に投入された2つのマッコウクジラー鯨骨に依存する生物群集の遷移
- BE11-33 藤原義弘(海洋研究開発機構)他
深海生物の分散に水深が与える影響の解明
-NT10-07 leg1航海概要-
- BE11-34 永堀淳志(広島大学/海洋研究開発機構)他
ゲイコツマイガイの共生と進化に関する研究
- BE11-35 岩瀬良一(海洋研究開発機構)他
深海で聴くマッコウクジラの鳴音
相模湾初島沖「深海底総合観測ステーション」10年越しの謎解き

セッション10:超深海と生物活性 (10:35-11:35)

- 座長:丸山 正(海洋研究開発機構)
- BE11-36 北里 洋(海洋研究開発機構)他
超深海、チャレンジャー海淵の地球生命科学:
古代型生物とその物質循環への関わりを解明を目指して
- BE11-37 布浦拓郎(海洋研究開発機構)他
海溝生命圏の探索
-マリアナ海溝チャレンジャー海淵の微生物生態系研究-
- BE11-38 小林英城(海洋研究開発機構)他
カイコウオオソコエビの消化酵素と成分分析
-カイコウオオソコエビは甘い?-
- BE11-39 関口峻介(東京海洋大学)他
深海からの生分解性プラスチック分解微生物および細胞外高分子物質産生微生物の分離

昼休み 11:35-12:30

ポスターセッション 会場:中部講堂 12:30-14:00

セッション11:熱水噴出域に広がる生態系と地球化学 (14:05-15:05)

- 座長:平山 仙子(海洋研究開発機構)
- BE11-40 三輪哲也(海洋研究開発機構)他
熱水鉱床開発のための海洋環境基礎調査
-YK09-10, KR10-04航海の概要と生物分布-
- BE11-41 川口慎介(海洋研究開発機構)他
元素状硫黄キャップ仮説に基づく伊是名海穴熱水域の潜航調査
- BE11-42 渡部裕美(海洋研究開発機構)他
南部マリアナトラフにおける生物学・地球化学・地球物理学的研究
-YK10-11航海報告-
- BE11-43 土田真二(海洋研究開発機構)他
伊豆・小笠原～マリアナ島弧熱水噴出孔生物群集の特異性

セッション12:海洋・地殻内生命の機能と生態 (15:20-16:35)

- 座長:和辻 智郎(海洋研究開発機構)
- BE11-44 宮崎淳一(海洋研究開発機構)他
地殻内現場培養器によって、玄武岩に支えられた熱水系海底下にもハイパースライムの存在を示すことができたのか?
- BE11-45 中川太郎(法政大学)他
サツマハオリムシ(*Lamellibrachia satsuma*)の2種類の細胞外巨大ヘモグロビンの機能特性解析
- BE11-46 齋藤洋昭(中央水産研究所)他
化学合成生態系の細胞膜脂質成分の多様性
- BE11-47 原田哲夫(高知大学)他
熱帯太平洋、熱帯インド洋及びインドネシア領海の各海域に生息する外洋種ウミアメンボの棲息密度
- BE11-48 佐藤孝子(海洋研究開発機構)他
JAMSTEC船舶により取得された、データ・サンプルの有効活用を目指して

●口頭発表 B会場 楽水会館

セッション13:「ちきゅう」科学掘削2010 (09:30-10:30)

- 座長:許 正憲(海洋研究開発機構)
- BE11-49 高井 研(海洋研究開発機構)他
IODP第331次航海「沖縄熱水海底下生命圏掘削-1」の概要
- BE11-50 荒木 英一郎(海洋研究開発機構)他
東南海地震震源域への長期孔内観測システムの展開
- BE11-51 MOE Kwaw Thu(海洋研究開発機構)他
統合国際深海掘削計画(IODP)第333次研究航海:インプットサイト掘削-2および熱流量の測定および海底地すべりの掘削
- BE11-52 許 正憲(海洋研究開発機構)他
NanTroSEIZE-C0002長期孔内観測システムの設置について

セッション14:プレート境界 I (10:35-11:35)

- 座長:富士原 敏也(海洋研究開発機構)
- BE11-53 富士原 敏也(海洋研究開発機構)他
マリアナトラフ17°N背弧拡大軸の「しんかい6500」潜航調査
- BE11-54 島 伸和(神戸大学)他
南マリアナトラフ背弧海盆拡大系における地球物理学的調査
- BE11-55 小原 泰彦(海上保安庁/海洋研究開発機構)他
南部マリアナ前弧の地質
- BE11-56 山野 誠(東京大学)他
日本海溝に沈み込む太平洋プレート上層部の温度構造異常と間隙流体の研究

昼休み 11:35-12:30

ポスターセッション 会場:中部講堂 12:30-14:00

セッション15:プレート境界 II (14:00-14:30)

- 座長:田村 芳彦(海洋研究開発機構)
- BE11-57 石塚 治(産業技術総合研究所)他
フィリピン海プレート創成過程復元と島弧創成メカニズムの解明
- BE11-58 田村 芳彦(海洋研究開発機構)他
沈み込み帯におけるマグマ研究と今後の展望

セッション16:構造探査 I (14:35-15:35)

- 座長:高橋 成実(海洋研究開発機構)
- BE11-59 小平 秀二(海洋研究開発機構)他
海洋リソスフェア構造探査とIODPモホール・プロジェクト
- BE11-60 藤江 剛(海洋研究開発機構)他
沈み込みに伴う太平洋プレートの構造変化
- BE11-61 仲西 理子(海洋研究開発機構)他
南海トラフ西南部に沈み込むフィリピン海プレートの形状
- BE11-62 高橋 成実(海洋研究開発機構)他
伊豆小笠原島弧の地殻構造からみた地殻進化

セッション17:構造探査 II (15:40-16:40)

- 座長:高橋 成実(海洋研究開発機構)
- BE11-63 佐藤 壮(海洋研究開発機構)他
マルチチャンネル反射法探査および屈折法・広角反射法地震探査による日本海東縁部・佐渡島北西沖～酒田沖の地殻構造イメージング
- BE11-64 塩原 肇(東京大学)他
次世代の機動的海底広帯域地震観測へ向けた基礎研究
- BE11-65 浜野 洋三(海洋研究開発機構)他
ポリネシア海底地球物理ネットワークによって検知された2010年チリ地震津波による電磁場変動
- BE11-66 清水 賢(日本海洋事業株式会社)他
地震探査振源の波形特性の最適化

●ポスターセッション 会場:中部講堂 (12:30-14:00)

- BE11-P60 川村 喜一郎(深田地質研究所)他
日本海溝での海底地形、堆積物コア試料と底層流との関係
- BE11-P61 熊本 雄一郎(海洋研究開発機構)他
太平洋WHP-P01及びP14ラインにおける過去十数年間の炭素14濃度の変動
- BE11-P62 山岸 洋明(国立環境研究所)他
溶存酸素/アルゴン比の連続観測に基づく純生態系生産量の時空間分布の解析
- BE11-P63 本多 牧生(海洋研究開発機構)他
気候変動に対する生態系変動を介した物質循環の変動とフィードバックMR10-06航海概要-
- BE11-P64 高島 久洋(海洋研究開発機構)他
MAX-DOAS 法による「みらい」での船上エアロゾル・ガス観測
- BE11-P65 三好 陽子(九州大学)他
沖縄トラフ伊是名海穴熱水域の堆積層内で見られる熱水変質鉱物
- BE11-P66 川口 慎介(海洋研究開発機構)他
元素状硫黄キャップ仮説に基づく伊是名海穴熱水域の潜航調査
- BE11-P67 山中 寿朗(岡山大学)他
南部沖縄トラフ多良間海丘における熱水活動の特徴:
NT10-06Leg.2航海概要報告
- BE11-P68 平井 美穂(海洋研究開発機構)他
小笠原海溝底堆積物中の微生物による窒素循環
- BE11-P69 坪内 泰志(海洋研究開発機構)他
ゲノムの視点から見出された超深海帯生態系における窒素代謝
- BE11-P70 林 宏恵(茨城大学)他
深海環境における細胞内変異原の生成と自然突然変異
- BE11-P71 仁田原 翔太(東京薬科大学)他
拓洋第5海山における海洋性マンガンクラストの微生物群集解析
- BE11-P72 牧田 寛子(海洋研究開発機構)他
各地の深海底に存在する褐色変色域での微生物調査
- BE11-P73 山本 正浩(海洋研究開発機構)他
深海熱水環境で作動する電気化学センサーの開発と改良
- BE11-P74 美野 さやか(北海道大学)他
深海底に生息する化学合成微生物の群集遺伝学的構造解明へのアプローチ
- BE11-P75 長野 由梨子(海洋研究開発機構)他
相模湾メタン冷湧水域における真菌多様性
- BE11-P76 別符 沙織(山梨大学)他
深海性二枚貝類の集団遺伝学的解析
- BE11-P77 日高 裕華(東京大学)他
南マリアナトラフにおけるアルビンガイの集団構造に関する研究
- BE11-P78 多米 晃裕(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)他
深海産共生二枚貝類の血液細胞の比較形態学的研究
- BE11-P79 関根 大介(北里大学/海洋研究開発機構)他
シンカイヒバリガイの免疫機構の解明に向けた抗血液細胞のモノクローナル抗体の構築
- BE11-P80 小澤 元希(北里大学/海洋研究開発機構)他
深海性二枚貝のミトコンドリアゲノム解析
- BE11-P81 中村 欽光(海洋研究開発機構)他
シロウリガイ共生系における共生組織(エラ)特異的に発現するムチン様物質
- BE11-P82 吉田 尊雄(海洋研究開発機構)他
ナギナタシロウリガイ共生菌のゲノム解析
- BE11-P83 中川 聡(北海道大学)他
インド洋の深海底熱水活動域に棲息する細胞内共生微生物のゲノム解析
- BE11-P84 篠崎 鮎太(海洋研究開発機構/広島大学)他
鯨骨を用いたサツマハオリムシの生態学
- BE11-P85 池野辺 純美(日本大学)他
ヒラノクラの共生に関与するタンパク質に関する研究
- BE11-P86 大久保 麻衣(日本大学)他
牛骨と豚骨に出現したホネクイハナムシ類とその共生細菌の分子系統解析
- BE11-P87 梅津 裕一(広島大学/海洋研究開発機構)他
アミノ酸の窒素安定同位体比分析によるホネクイハナムシの栄養摂取方法の推定
- BE11-P88 河戸 勝(海洋研究開発機構)他
牛骨、豚骨および木材に蛹集したイガイ類の共生様式
- BE11-P89 西村 明日香(鹿児島大学)他
鯨骨に生息する多毛類の繁殖生態に関する研究

- BE11-P90 西本 篤史(京都大学)他
海底沈木への生物穿孔～CTを用いた非破壊内部構造解析～
- BE11-P91 Robert Gwyn Jenkins(横浜国立大学)他
NT10-19 Leg2の調査概要:海底下を包含したメタン湧水生態系の解明を目指して
- BE11-P92 阿部 真理子(海洋研究開発機構)他
世界初、水素酸化の化学合成生物の発見-インド洋中央海嶺熱水活動域に生息するアルビン貝の機能解析-
- BE11-P93 小糸 智子(日本大学)他
明神礁におけるカツキンカイヒバリガイの発見
- BE11-P94 高橋 幸愛(東京海洋大学/海洋研究開発機構)他
ヘイトウシンカイヒバリガイは性転換する
- BE11-P95 坂田 利江(早稲田大学)他
深海魚パラビクニンにおける光受容体遺伝子の同定
- BE11-P96 北田 真(新江ノ島水族館)他
深海生物の伝え方～ウェブを利用した深海生物の情報発信～
- BE11-P97 田中 克彦(海洋研究開発機構)他
海洋生物分布情報の統合表示システム開発
- BE11-P98 市山 祐司(海洋研究開発機構)他
JAMSTECの地質試料情報公開サイト
- BE11-P99 富山 隆将(海洋研究開発機構)他
JAMSTECコア試料キュレーションの展開 II
- BE11-P100 石橋 正二郎(海洋研究開発機構)他
海中探査機を用いた要素技術の検証
- BE11-P101 石橋 正二郎(海洋研究開発機構)他
高性能小型慣性航法装置の開発と展望
- BE11-P102 浅田 美穂(海洋研究開発機構)他
AUV「うらしま」と「しんかい6500」の調査による新たな熱水噴出孔の発見
- BE11-P103 豊田 新(岡山理科大学)他
南部マリアナトラフ海底熱水域の海底放射線量
- BE11-P104 太田 晴美(グローバルオーシャンデバイスロップメント)他
マルチビーム音響測深装置におけるARGOフロートの利用および音速プロファイルの自動作成
- BE11-P105 青木 美澄(日本海洋事業株式会社)他
ROVを使ったケーブル展長装置の投入用係留系の仕掛け
- BE11-P106 伊勢戸 徹(海洋研究開発機構)他
JAMSTECの生物サンプル情報の一元管理と二次利用体制の構築
- BE11-P107 南澤 智美(海洋研究開発機構)他
ユーザビリティの高い検索システムを目指して
- BE11-P108 百留 忠洋(海洋研究開発機構)他
実海域における「うらしま」の運動特性および海底探査性能試験
- BE11-P109 佐野 守(日本海洋事業株式会社)他
深海巡航探査機「うらしま」取得の海底地形データ処理
- BE11-P110 野 徹雄(海洋研究開発機構)他
マルチチャンネル反射法地震探査による相模海丘及び真鶴海丘周辺における地殻構造イメージング(KR10-01航海)
- BE11-P111 野 徹雄(海洋研究開発機構)他
「ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究」による1964年新潟地震震源域付近～大和海盆における地殻構造探査(KR10-10航海)
- BE11-P112 三浦 誠一(海洋研究開発機構)他
「かいらい」MCSシステムによる房総沖スロースリップ域の構造イメージング-KR10-09航海-
- BE11-P113 三浦 誠一(海洋研究開発機構)他
「かいらい」によるオントンジャワ海台でのMCS・OBS構造探査-KR10-05航海-
- BE11-P114 畑山 隆紀(海洋研究開発機構)他
定常観測データ(地球物理関連)の品質管理について
- BE11-P115 福田 和代(海洋研究開発機構)他
観測航海データの一元管理と公開システム構築
- BE11-P116 北山 智暁(海洋研究開発機構)他
映像・画像の統合公開システムの構築
- BE11-P117 鈴木 晋一(海洋研究開発機構)他
海洋調査船を用いたアウトリーチ活動-第12回全国児童「ハガキにかこう海洋の夢絵画コンテスト」体験乗船-
- BE11-P118 三輪 哲也(海洋研究開発機構)他
無人探査機「ハイバードルフィン」を使った深海実験企画
- BE11-P119 藤岡 換太郎(海洋研究開発機構)他
相模湾をバイオジオパークに-KOHO航海の成果-

●閉会挨拶(若手奨励賞表彰を含む) 会場:A会場 白鷹館 (16:45-17:00)

■海洋研究開発機構 理事 今脇 資郎